

ほし の と み ひ ろ

星野富弘 花の詩画展

おかあさん ありがとう

期間：2010年4月17日(土)～5月23日(日)

ハウステンボスでは2010年4月17日(土)～5月23日(日)の37日間、ハウステンボス美術館・特別企画展として「星野富弘 花の詩画展 おかあさん ありがとう」を開催します。

2007年に開催し、大好評を博した、「星野富弘 花の詩画展 - 感動・生きる喜び・明日への希望 - 」ではご紹介できなかった作品を新たに加え、ハウステンボスでは3年ぶりの開催です。

詩と花の絵を同じ画用紙にかく“詩画”という独自の画法で、人々の心に深い感動と生きる勇気を与えてきた星野富弘氏。

不慮の事故により頸髄を損傷し、肩から下が不随となるも、家族の献身的な介護と協力のもと苦難を乗り越え、口を使って描く星野氏の作品には、生命の尊さ、家族や周囲の人々への感謝と愛など、様々な想いがこめられ、見る人の心を強くゆさぶります。



本展は、5月9日(日)の「母の日」が開催期間に重なることもあり、“おかあさん ありがとう”をテーマに、水彩画とペン画の計100点を展示・紹介します。見守られていること、支えられていること、多くの“いのち”と共に生きていることを、あたたかな眼差しで見つめる星野氏。ゴールデンウィークからバラ祭の時期、花々に包まれるハウステンボスで、美しい詩画の数々をお楽しみください。



星野富弘 近影
(撮影:安部 了)

星野富弘氏は、1946年、群馬県に生まれる。
 体育の教師として中学校に赴任。体操部の指導中、宙返りの模範演技で失敗して頸髄を損傷、肩から下の自由を失う。
 その後、闘病生活中に、口に筆をくわえさせてもらい、水彩やペンで文と花を一緒に描く“詩画”をかき始める。

【星野富弘プロフィール】

1946年 群馬県に生まれる

1970年 群馬大学教育学部保健体育科卒業。中学校の教諭になりクラブ活動の指導中、頸髄を損傷、手足の自由を失う。

1972年 病院に入院中、口に筆をくわえて文や絵をかき始める。

1979年 前橋で最初の作品展を開く。

1981年 雑誌や新聞に詩画作品や、エッセイを連載。

1982年 高崎で初の「花の詩画展」を開く。

1991年 群馬県勢多郡東村(現みどり市)に村立富弘美術館開館。

1992年 ブラジルの各都市で「花の詩画展」を開く。

1994年 ニューヨークで「花の詩画展」を開く。

2000年 ハワイで2度目の「花の詩画展」を開く。

2001年 サンフランシスコ、ロサンゼルスで「花の詩画展」を開く。

2003年 ワルシャワ国立博物館(ポーランド)で「花の詩画展」を開く。

2005年 富弘美術館新館オープン。富弘美術館の入館者が500万人を超える。

2006年 熊本県芦北町に芦北町立星野富弘美術館が開館。群馬県から名誉県民の称号が贈られる。

2007年 ハウステンボスで「花の詩画展」開催。大きな感動を呼ぶ。

2010年 富弘美術館開館20周年「ありがとう600万人」企画展。

..... 展覧会概要

【タイトル】 「星野富弘 花の詩画展 おかあさん ありがとう 」

【会 期】 2010年4月17日(土)～2010年5月23日(日) 37日間

【会 場】 ハウステンボス美術館 (パレス ハウステンボス内)

【展示数】 100点

【開館時間】 10時～18時(最終入館17時30分)、土日祝日は10時～18時30分(最終入館18時)

【料 金】 500円(ハウステンボス入場料は別途必要)

パスポート、パスカード、ファミリー年間パスカード会員は無料

主催 / ハウステンボス、朝日新聞社

後援 / 長崎県、長崎県教育委員会、長崎県社会福祉協議会、佐世保市、佐世保市教育委員会
佐世保市社会福祉協議会、NHK 長崎放送局

協賛 / ヤマト運輸 長崎短期大学

..... イベント・催し

オープニングセレモニー

「富弘美術館」須藤 泚一郎 館長を招いてオープニングセレモニーを開催。

【開催日】2010年4月17日(土)

【場所】パレス ハウステンボス前庭(雨天時:ハウステンボス美術館エントランスホール)

【スケジュール】

10:00 式典

10:30 「富弘美術館」須藤館長 ギャラリートーク

11:00 終了予定

星野富弘さんの詩に絵を描こう!【展覧会期間中 / 美術館展示室にて / 無料】
星野富弘さんの詩に、絵を描いて、世界で一つしかない作品をつくれます。

ギャラリートーク【毎週土曜日】(15:00 ~ 約30分)

親子で読む本コーナー【展覧会期間中】

星野富弘さんの詩画集をはじめ、花に関する絵本をそろえています。

【募集】「星野富弘 花の詩画展」開催記念 詩画コンテスト

展覧会開催を記念して「ありがとう」をテーマとした詩画を募集します。

優秀作品は、表彰・館内に展示いたします。

星野富弘氏の詩に、ご自身の絵を描いたものでもご応募できます。それ以外は、未発表に限ります。

【応募資格】どなたでもご応募いただけます。【締め切り】2010年4月7日(水)必着

【テーマ】「ありがとう」

【作品規格】郵便はがき(148mm×100mm)

【送り先】ハウステンボス美術館

〒859-3292 長崎県佐世保市ハウステンボス町1-1

【応募方法】郵便はがきの裏に「ありがとう」をテーマとした詩と絵を描き、表に連絡先(住所、氏名、電話番号、年齢、性別)を明記の上、ハウステンボス美術館宛にお送りください。

【ご注意】ご応募いただいた作品は原則として返却いたしません。

一般のお客様のお問合せ先:ハウステンボス総合案内センター 0956-27-0001
<http://www.huistenbosch.co.jp>

~ 本件のご取材、内容に関するお問い合わせは下記までお願いします ~

ハウステンボス(株) 宣伝課 担当:中野・内薊
TEL:0956-27-0180 FAX:0956-27-0903